

# 化学の力で実現する 自らの成長と社会への貢献

住友化学グループは、創業来培ってきた3つの強みと経営資源を最大限に活かし、

5つの事業を展開し、経済価値・社会価値を一体的に創出しています。

これにより、当社の持続的な成長とサステナブルな社会の実現を目指します。



財務資本		
	■ 資本合計	13,888億円
	■ 親会社所有者帰属持分比率	25.3%

製造資本		
	「安全をすべてに優先させる」という基本理念のもと、世界に広がる研究開発・生産拠点	
	■ 研究開発・生産拠点 (2020年4月1日現在)	国内：11拠点 海外：82拠点
	■ 海外生産比率	44.9%
	■ 休業災害度数率	0.42

知的資本		
	総合化学メーカーとして幅広い製品の開発を通じて培った技術	
	■ 研究開発費	1,743億円
	■ 売上収益研究開発費比率	7.8%
	■ 国内保有特許件数 (単体)	4,355件
	■ 海外保有特許件数 (単体)	8,666件

人的資本		
	■ 従業員数	33,586人
	■ 研究開発人員	4,221人
	■ 海外関係会社従業員数	15,080人
	■ 社員意識調査 「当社で働いていることに満足している」肯定の回答率 (単体) (2019年9月実施)	79%

社会・関係資本		
	継承してきた企業理念、長年かけて培ったステークホルダーとの信頼関係	
	■ 住友の事業精神	▶ P4: 住友化学の歴史
	■ 経営理念	
	■ 海外売上収益比率	65.6%
	■ 地域住民との対話	35回

自然資本		
	■ 水使用量	1,014百万トン
	■ エネルギー(燃料・熱・電力) 総使用量(原油換算)	2,200千kl
	■ 炭化水素系化合物*	1,829千トン
	* 住友化学と国内グループ会社	

2019 - 2021  
中期経営計画 > P34

## 目指す姿

スローガンと  
基本方針Change and Innovation 3.0  
For a Sustainable Future

- 1 次世代事業の創出加速
- 2 デジタル革新による生産性の向上
- 3 事業ポートフォリオの高度化
- 4 強靱な財務体質の実現
- 5 持続的成長を支える人材の確保と育成・活用
- 6 コンプライアンスの徹底と安全・安定操業の継続

## 住友化学の5つの事業部門

## 石油化学 &gt; P42



## 主要な製品・事業

石油化学品、無機薬品、合繊原料、有機薬品、合成樹脂、メタアクリル、合成樹脂加工製品 など

## エネルギー・機能材料 &gt; P46



## 主要な製品・事業

アルミナ製品、アルミニウム、化成品、添加剤、染料、合成ゴム、スーパーエンジニアリングプラスチック、電池部材 など

## 情報電子化学 &gt; P50



## 主要な製品・事業

光学製品、半導体プロセス材料、化合物半導体材料、タッチセンサーパネル など

## 健康・農業関連事業 &gt; P54



## 主要な製品・事業

農薬、肥料、農業資材、家庭用殺虫剤、感染症対策製品、飼料添加物、医薬品原薬・中間体 など

## 医薬品 &gt; P58



## 主要な製品・事業

医療用医薬品、放射性診断薬 など

社会課題に対するソリューションには、さまざまな技術の融合が必要です。これこそが幅広い技術を基盤に5つの事業部門をもつ総合化学メーカーならではのメリットです。住友化学はこのメリットを現実のものとし、コングロマリット(多種類の事業を営む複合企業)であるからこそ、ディスカウントではなく、プレミアムで評価される企業を目指します。そうすることで、経済価値・社会価値を一体的に創出し、住友化学グループの持続的な成長とサステナブルな社会を実現します。

	KPI	数値目標
経済価値	■ ROE	10%以上
	■ ROI	7%以上
	■ D/Eレシオ	0.7倍程度
	■ 配当性向	30%程度
社会価値	■ グループのGHG排出量 (Scope1+2)	2030年度までに30%削減 (2013年度比) 2050年度までに57%以上削減 (2013年度比)
	■ Sumika Sustainable Solutions <sup>※</sup> 認定製品の売上収益	2021年度 5,600億円
	■ エネルギー消費原単位指数	各中期経営計画の3年間に3%以上改善
	■ 課長相当職以上の女性社員の割合 (単体)	2022年中に10%以上

▶ P27: KPI一覧

※ 温暖化対策や環境負荷低減などに貢献する当社グループの製品・技術を認定し、その開発や普及を促進する取り組み